

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2022年6月10日）

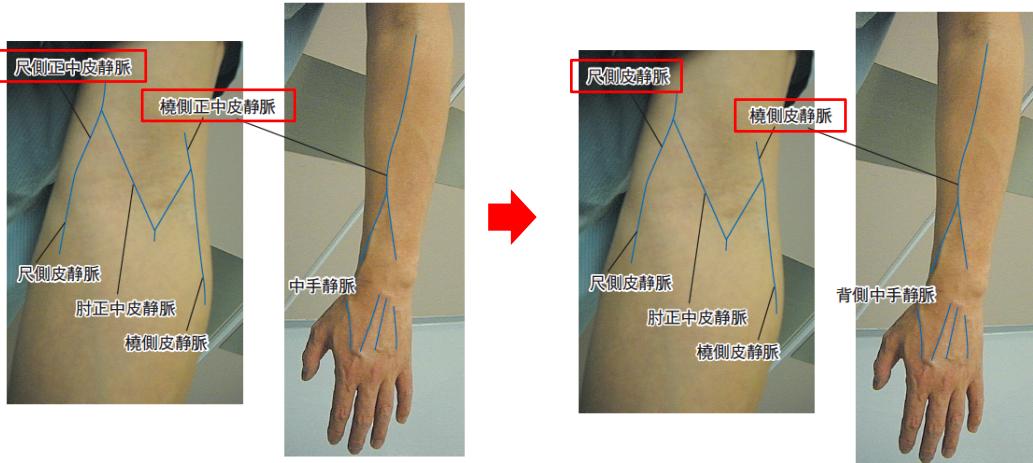
■第2版 第4刷（2021年4月10日発行）～ 第2版 第2刷（2015年3月30日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodosha.co.jp/correction/9784897063508_corrections.pdfをご参照ください

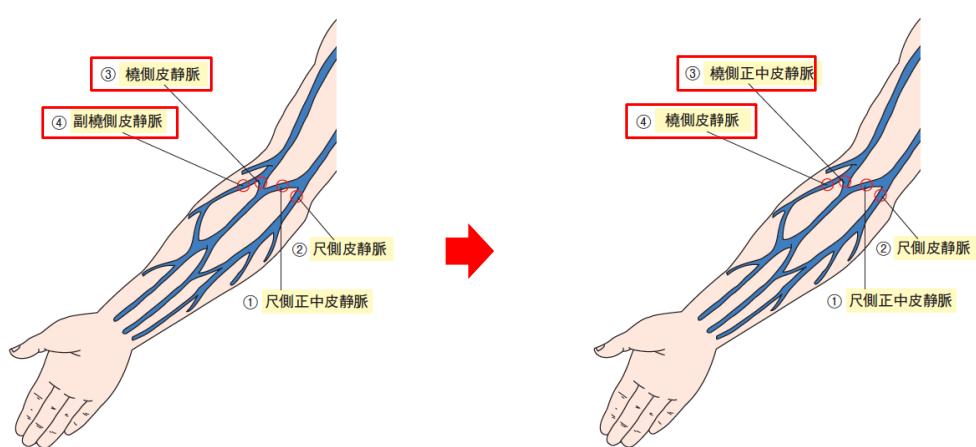
頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
PART I 基礎・準備編 4-5 注射針					
35	表1 カラーコード 「ブラック」の「針外 径」	7	0.7		22/06/10
PART II 実践編 2-1 末梢静脈注射（intravenous injection）の実際					
84	図15	尺側 正中 皮静脈 橈側 正中 皮静脈	尺側皮静脈 橈側皮静脈	赤字部を削除（※1 図参照）	22/06/10
PART II 実践編 2-3 中心静脈確保					
94	memo（③消毒の範 囲）の本文3行目	鎖骨中 腹	鎖骨中 腹		22/06/10
PART II 実践編 2-4 PICCとミッドラインカテーテルの実際					
100	「2 刺入部位、体 位」の本文3～4行 目	橈側皮静脈（第三選択）、 ■ 橈側皮静脈 (第四選択)	橈側 正中 皮静脈（第三選択）、橈側皮静 脈（第四選択）		22/06/10
100	図4	③橈側皮静脈 ④ ■ 橈側皮静脈	③橈側 正中 皮静脈 ④橈側皮静脈	※2図参照	22/06/10
PART II 実践編 2-5 動脈カニューレーション					
103	左段の下から20行 目	●大腿動脈（femoral artery） または股動 脈（iliac artery）	●大腿動脈（femoral artery）	赤字部を削除	22/06/10
103	左段の下から16行 目	大腿 （股） 動脈	大腿動脈	赤字部を削除	22/06/10
103	図2	大腿動脈・股 （外腸骨） 動脈	大腿動脈	赤字部を削除（※3 図参照）	22/06/10
103	右段の2行目	2)アレンテスト ¹⁾	2)アレンテスト 変法 （以下、アレンテスト） ^{1)⑤}		22/06/10
103	右段の10～11行目	「陽性」は動脈弓が存在 する ことを意味 する	「陽性」は動脈弓が存在 しない ことを意 味する		22/06/10
104	左段の11～12行目	アレンテストが 陰性 であっても	アレンテストが 陽性 であっても		22/06/10
109	参考文献		5)WRIGHT, I. S. : Vascular Diseases in Clinical Practice, ed. 2. The Year Book Publishers Inc., 1952	文献を追加	22/06/10
PART II 実践編 2-9 骨髓輸液					
118	右段の3行目	骨端 腹 損傷	骨端 隕 損傷		22/06/10

図表

※1



※2



※3

